

2014年2月期
第2四半期 決算説明資料

2013年10月
株式会社ゼットン
(コード:3057)

目次

I. 第2四半期決算概要

決算サマリー	4
損益計算書概要	5
四半期業績の推移	6
売上高の変動要因	7
店舗数 / 売上高構成比	8
既存店売上高前年同期比	9
事業別業績：	
ハイライト	10
公共施設開発事業	11
商業店舗開発事業	12
本社経費の概要	13
貸借対照表概要	14
キャッシュ・フロー計算書概要	15
2014年2月期 連結業績計画	16

II. トピックス

事業構造の変化	18
アロハテーブル事業の状況	19
ビアガーデン事業の状況	20
ブライダル事業の状況	21
新店 / リニューアル情報	22

APPENDIX

エリア別：売上高構成比 / 店舗数の推移	26
売上高 / 経常利益の推移	27

The image shows the interior of a restaurant named SURFSIDE KITCHEN. The name is displayed in large, illuminated blue letters at the top left. The space features a bar area on the right with various bottles and glasses, and a dining area on the left with round tables and chairs. A large potted plant is in the center. The floor is made of large, light-colored tiles. The lighting is warm and ambient.

SURFSIDE KITCHEN

1. 第2四半期 決算概要

(2013年3月～2013年8月)

Photo:SURFSIDE KITCHEN

当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

第2四半期決算サマリー

1

売上高の状況・・・12.7%の増収、前期出店店舗・既存店が好調

前期出店店舗が順調に推移いたしました。ハワイアンレストランや期間限定店舗を中心とした既存店売上も好調で前年同期比110.0%となりました。また、ブライダルも好調に推移いたしました。これにより、第2四半期累計期間の売上高は4,675百万円の前期比12.7%の増収となりました。

2

利益の状況・・・過去最高水準の第2四半期利益を達成

第2四半期累計期間においては3店舗を新規出店し、4店舗のリニューアルも実施いたしました。前期出店店舗やハワイアン、期間限定店舗、ブライダルの売上高が好調に推移したことにより、出店コストやリニューアルコストを吸収し、営業利益は前年同期比52.1%増加の360百万円、経常利益は前年同期比56.3%増加の369百万円となりました。

3

新規出店とリニューアルの状況・・・3店舗を新規出店

高さ300メートルの日本一の超高層複合ビル「あべのハルカス」に「SURFSIDE KITCHEN」を出店、名古屋・柳橋市場に小料理バル「ドメ」をオープンいたしました。また、静岡にハワイアンのFC店舗をオープンいたしました。さらにブライダルやハワイアン、期間限定店舗の4店舗をリニューアルいたしました。これらにより、当第2四半期末における店舗数は、直営店59店舗（国内57店舗、海外2店舗）、FC店3店舗の計62店舗となりました。

損益計算書概要

(単位：百万円/%)

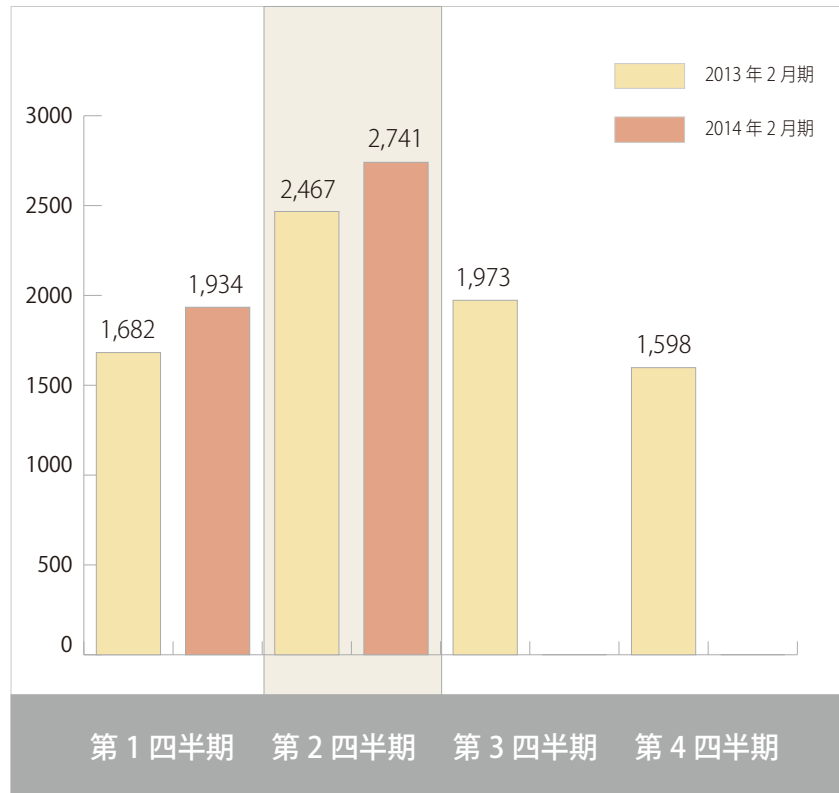
	2013年2月期 第2四半期		2014年2月期 第2四半期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	4,149	100.0	4,675	100.0	526	-	前前年同期比 12.7%増。前期出店店舗が順調に売上を伸ばす。ハワイアン、期間限定店舗を中心とする既存店も好調。
売上原価	1,205	29.1	1,401	30.0	195	0.9	
売上総利益	2,943	70.9	3,274	70.0	330	△0.9	売上総利益は前年同期比 11.2%増。
販売費及び一般管理費	2,706	65.2	2,913	62.3	207	△2.9	第2四半期累計期間における出店・リニューアルコストは46百万円（前年同期は86百万円）となる。
(内訳) 人件費	1,317	31.8	1,408	30.1	90	△1.6	人件費率は1.6%低下。
地代家賃	403	9.7	451	9.7	48	△0.1	
その他販管費	985	23.8	1,053	22.5	68	△1.2	
営業利益	236	5.7	360	7.7	123	2.0	営業利益は前期より123百万円増加し、360百万円となる。
営業外損益	△0	△0.0	9	0.2	9	0.2	
経常利益	236	5.7	369	7.9	133	2.2	
特別損益	0	0.0	△13	△0.3	△13	△0.3	
税引前当期純利益	236	5.7	356	7.6	119	1.9	
当期純利益	125	3.0	200	4.3	75	1.3	

※既存店の定義：開店から24ヶ月以上経過した店舗

四半期業績の推移

売上高

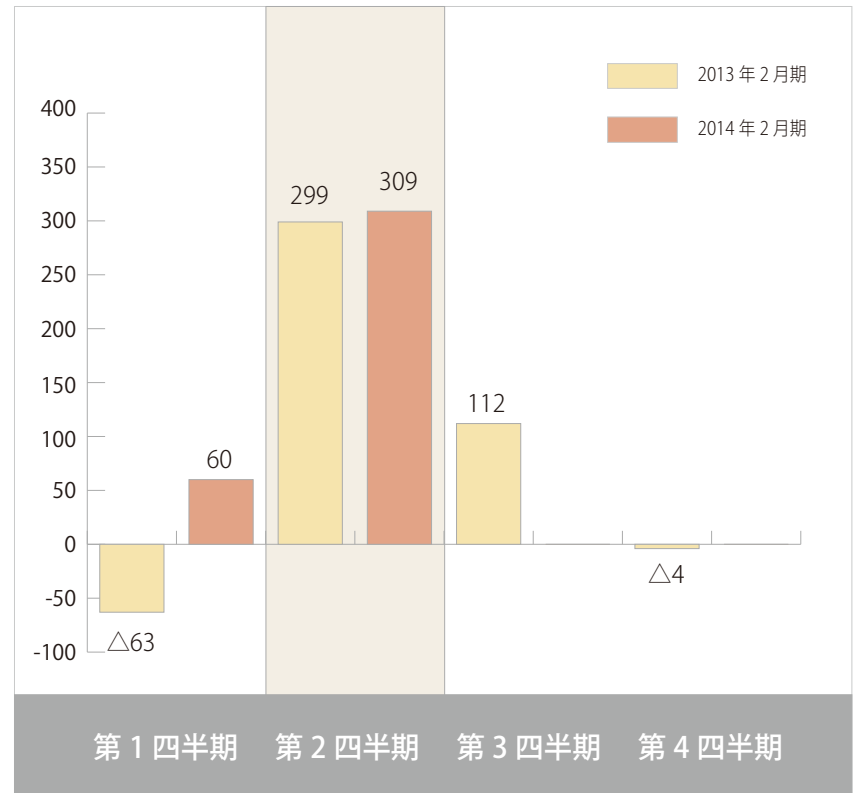
(百万円)



第1四半期、第2四半期ともに前期出店店舗やハワイアン、期間限定店舗を中心に既存店が順調に推移し、売上高は前年同期より増加。

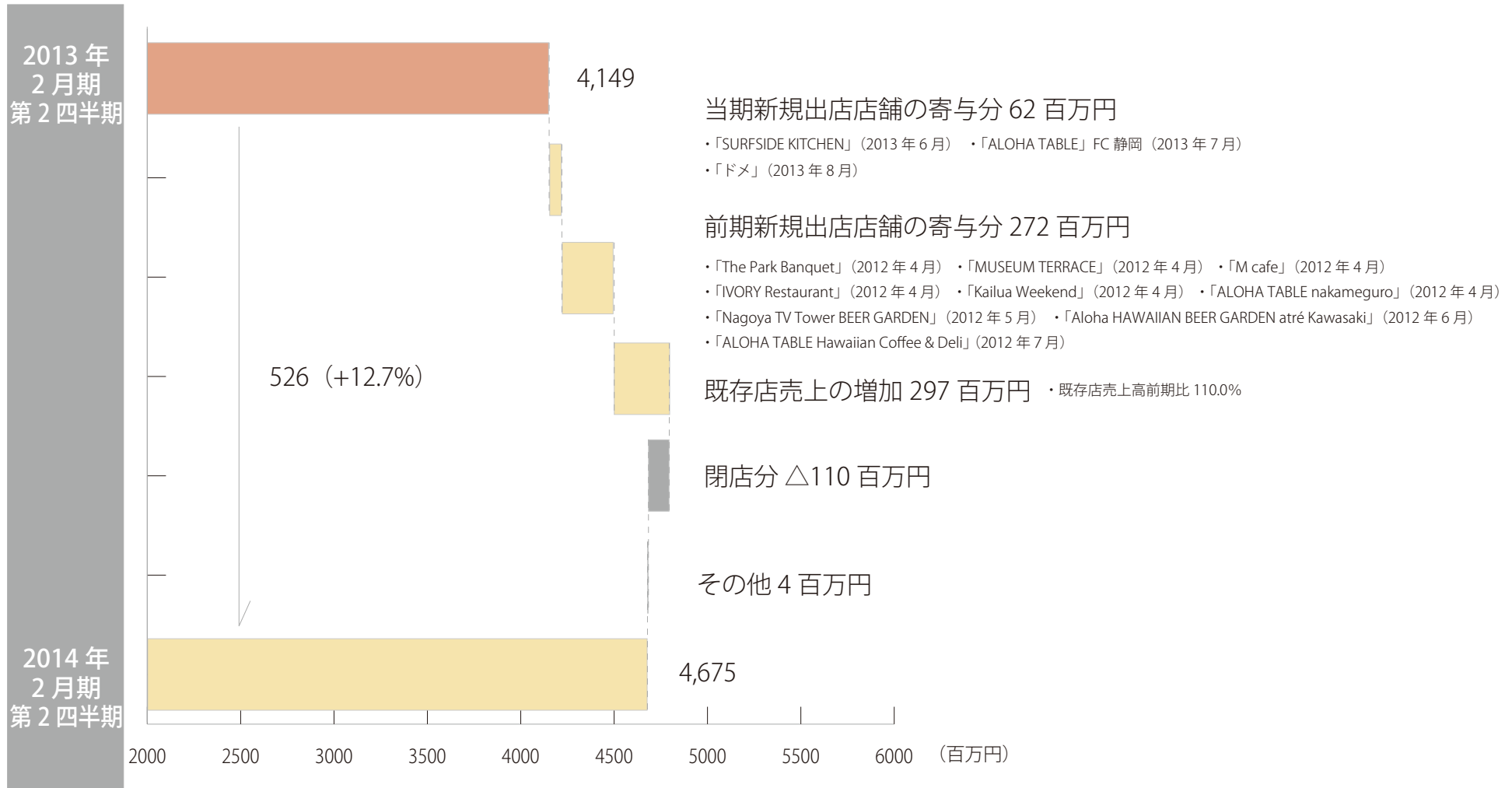
経常利益

(百万円)



第1四半期、第2四半期ともに出店・リニューアルコストを吸収し、経常利益は前年同期より増加。

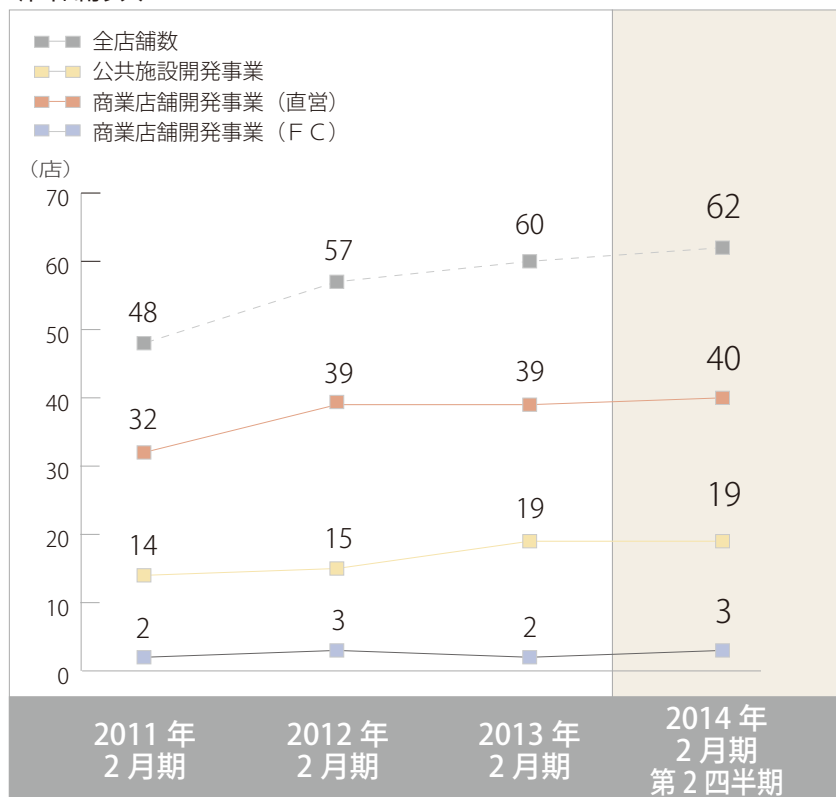
売上高の変動要因



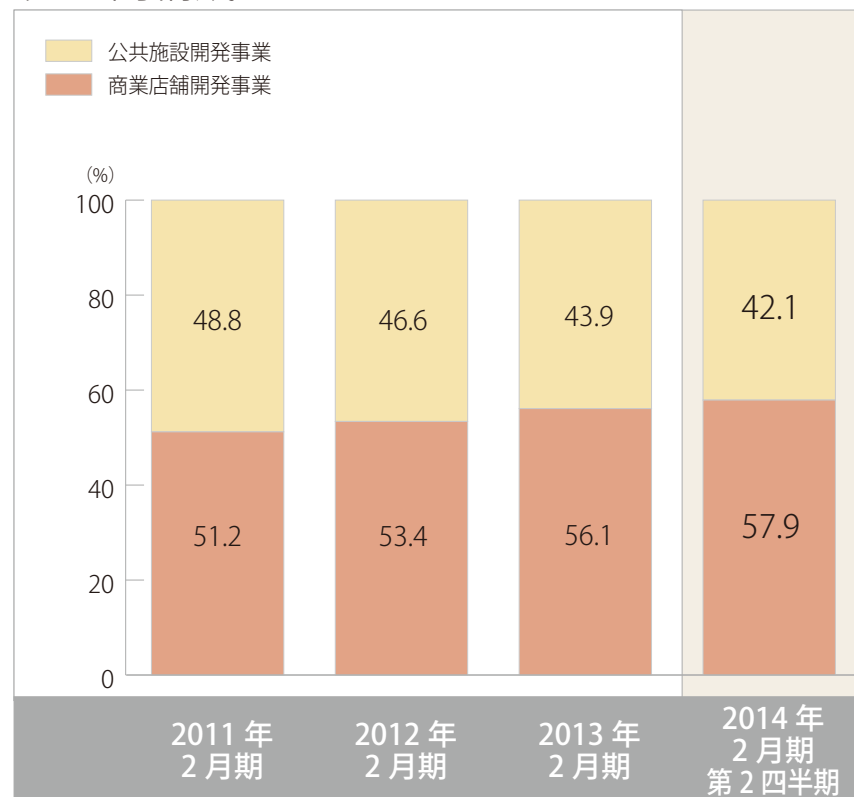
※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗

店舗数 / 売上高構成比

店舗数

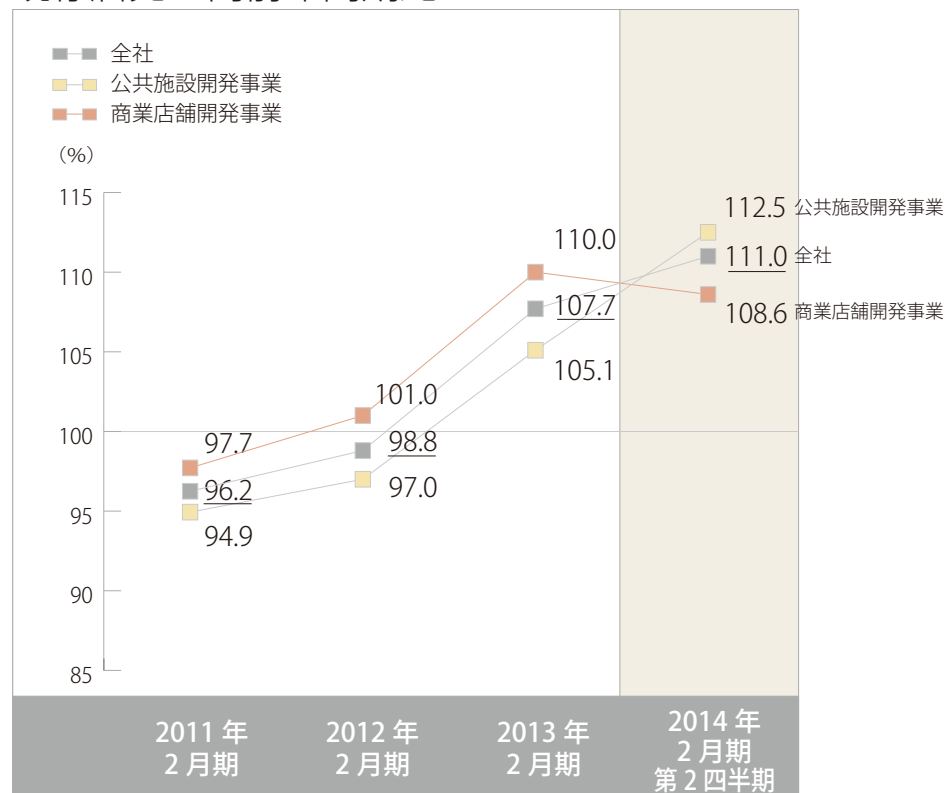


売上高構成比



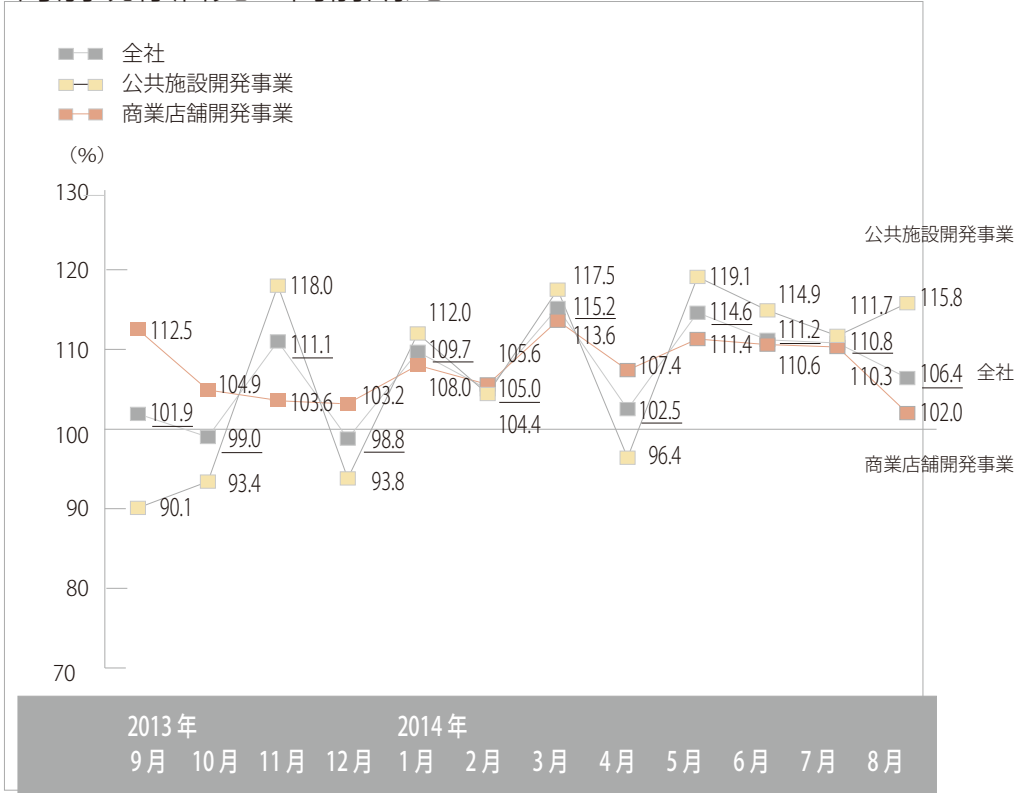
既存店売上高前年同期比

既存店売上高前年同期比



※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗。

月別既存店売上高前期比



事業別業績：ハイライト

(単位：百万円 / %)

	全社		公共施設開発事業		商業店舗開発事業		本社経費
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)
売上高	4,675	100.0	1,968	100.0	2,707	100.0	—
売上原価	1,401	30.0	659	33.5	742	27.4	—
売上総利益	3,274	70.0	1,309	66.5	1,964	72.6	—
販売費及び一般管理費	2,913	62.3	1,104	56.1	1,527	56.4	282
営業利益	360	7.7	204	10.4	437	16.2	△282

事業別業績：公共施設開発事業

(単位：百万円 /%)

	2013年2月期 第2四半期		2014年2月期 第2四半期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	1,711	100.0	1,968	100.0	256	—	前年同期比 15.0%増加。営業活動強化等の施策により苦戦した前年同期に比べてプライダルが健闘。
(内訳) フードサービス	1,230	71.9	1,264	64.2	34	△7.6	
プライダル	481	28.1	704	35.8	222	7.6	
売上原価	532	31.1	659	33.5	126	2.4	
(内訳) フードサービス	319	18.7	326	16.6	6	△2.1	
プライダル	213	12.4	332	16.9	119	4.5	
売上総利益	1,179	68.9	1,309	66.5	130	△2.4	売上総利益は前年同期比 11.0%増。
販売費及び一般管理費	1,041	60.9	1,104	56.1	62	△4.8	販売管理費率は 4.8%低下。
(内訳) 人件費	464	27.2	494	25.1	30	△2.0	
地代家賃	87	5.1	106	5.4	18	0.3	
その他販管費	489	28.6	502	25.6	13	△3.0	
営業利益	137	8.0	204	10.4	67	2.4	
店舗数	19店		19店				
既存店売上高前期比 [※]	106.8%		112.5%		—		

※既存店：開店から24ヶ月以上経過した店舗。

事業別業績：商業店舗開発事業

(単位：百万円/%)

	2013年2月期 第2四半期		2014年2月期 第2四半期		増減		ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	2437	100.0	2,707	100.0	269	—	前年同期比 11.1%増加。ハワイアンや期間限定店舗が好調。
売上原価	672	27.6	742	27.4	69	△0.2	
売上総利益	1764	72.4	1,964	72.4	200	0.2	売上総利益は前年同期比 11.4%増加。
販売費及び一般管理費	1408	57.8	1,527	56.4	118	△1.4	販売管理費率は 1.4% 低下。
(内訳) 人件費	647	26.6	690	25.5	42	△1.1	
地代家賃	280	11.5	307	11.4	26	△0.2	
その他販管費	479	19.7	529	19.6	49	△0.1	
営業利益	355	14.6	437	16.2	81	1.6	
店舗数	46 店		43 店		-		
既存店売上高前期比 [※]	113.1%		108.6%		—		

※既存店：開店から 24 ヶ月以上経過した店舗。

本社経費の概要

(単位：百万円)

	2013年2月期 第2四半期	2014年2月期 第2四半期	増減	ポイント
販売費及び一般管理費	256	282	26	
(内訳) 人件費	136	143	7	
その他販管費	120	138	18	
地代家賃	10	10	△0	
減価償却費	1	1	△0	
旅費交通費	19	27	7	
その他	87	99	12	

(単位：%)

販売費及び一般管理費 対売上高比率 ※	6.2	6.0	△0.1	
------------------------	-----	-----	------	--

※販売費及び一般管理費対売上高比率 = 本社販売費及び一般管理費 / 連結売上高

貸借対照表概要

(単位：百万円)

	2013年 2月期末	2014年2月期 第2四半期末	増減
【資産の部】			
流動資産	1,075	1,549	474
現金及び預金	769	1,009	239
売掛金	109	297	188
その他	197	242	45
貸倒引当金	△1	△0	0
固定資産	1,946	1,999	52
有形固定資産	1,501	1,542	40
建物・建物付属設備	1,276	1,295	19
器具備品	110	140	29
建設仮勘定	5	21	16
その他	107	83	△24
無形固定資産	19	19	0
投資その他の資産	425	437	11
資産合計	3,022	3,549	527

	2013年 2月期末	2014年2月期 第2四半期末	増減
【負債の部】			
流動負債	1,363	1,860	497
買掛金	269	456	186
短期借入金及び 一年内返済予定長期借入金	447	453	5
その他	645	950	305
固定負債	787	628	△159
長期借入金	665	519	△145
その他	122	108	△14
負債合計	2,150	2,488	338
【純資産の部】			
株主資本	906	1,083	176
資本金	379	379	0
資本剰余金	301	301	0
利益剰余金	226	402	176
評価・換算差額等	△34	△22	12
純資産合計	871	1,060	189
負債及び純資産合計	3,022	3,579	527

(単位：%)

流動比率	78.9	83.3	4.4
自己資本比率	28.8	29.9	1.0
ROA	4.9	6.1	1.2
ROE	18.6	20.8	2.2

※ROA (ROE)：当期純利益／当期の平均資産 (平均純資産)

キャッシュ・フロー計算書概要

(単位：百万円)

	2013年2月期 第2四半期	2014年2月期 第2四半期	増減	ポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	341	603	261	税金等調整前当期純利益の増加、売上債権や仕入債務の増加によるもの。
投資活動によるキャッシュ・フロー	△169	△188	△19	新規出店によるもの。
財務活動によるキャッシュ・フロー	△100	△182	△82	長期借入金の返済等によるもの。
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11	7	18	
現金及び現金同等物の増減額	61	239	178	
現金及び現金同等物の期首残高	760	769	9	
現金及び現金同等物の期末残高	821	1,009	187	

2014年2月期 連結業績計画

(単位：百万円 /%)

	2013年2月期 通期実績	2014年2月期 第2四半期実績	進捗率 (2Q実績 / 通期計画)	2014年2月期 通期計画
売上高	7,721	4,675	58.4%	8,000
営業利益	331	360	90.1%	400
経常利益	344	369	91.3%	405
当期純利益	149	200	100.5%	200



II. 第2四半期のトピックス

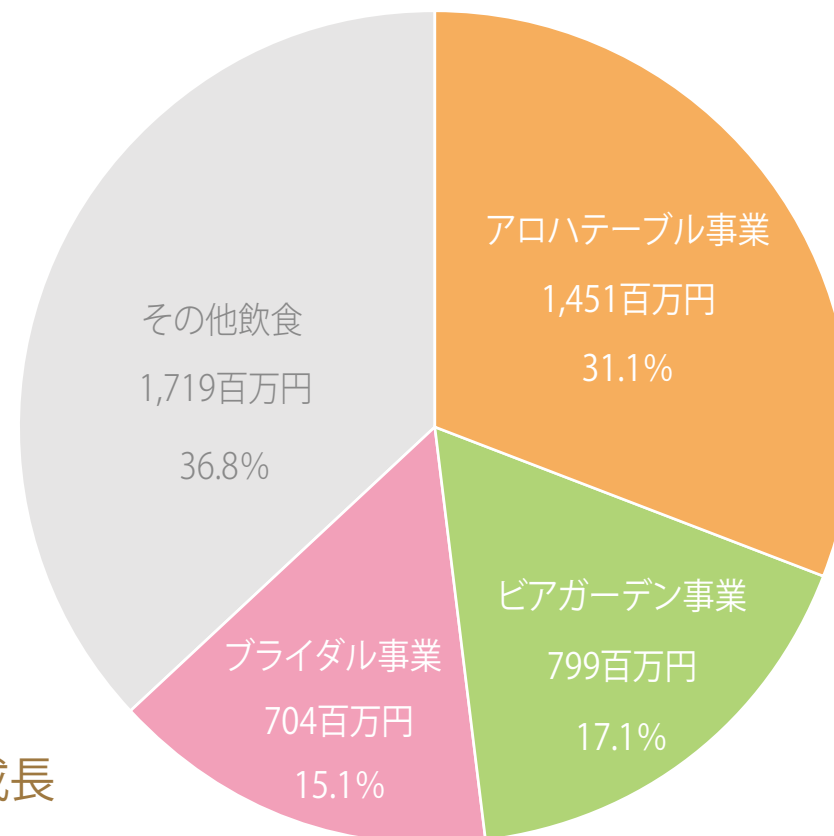
Photo: AlohaTable Nakameguro

当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

事業構造の変化

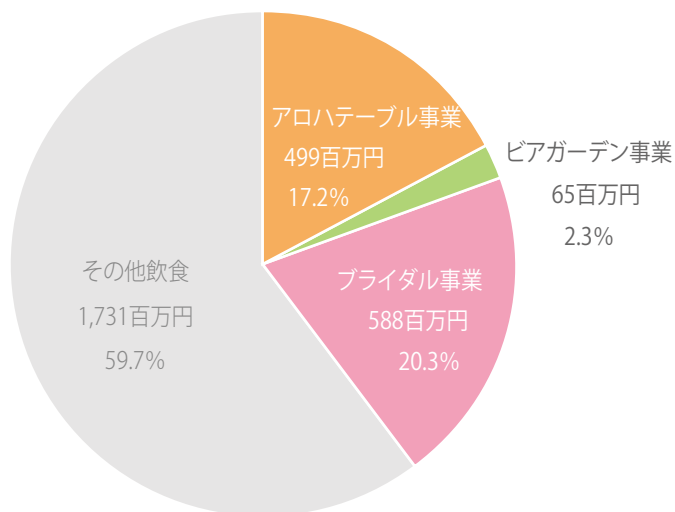
現在の事業構造

(2014年2月期 第2四半期)



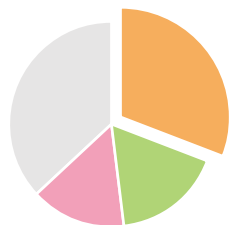
5年前の事業構造

(2009年2月期 第2四半期)



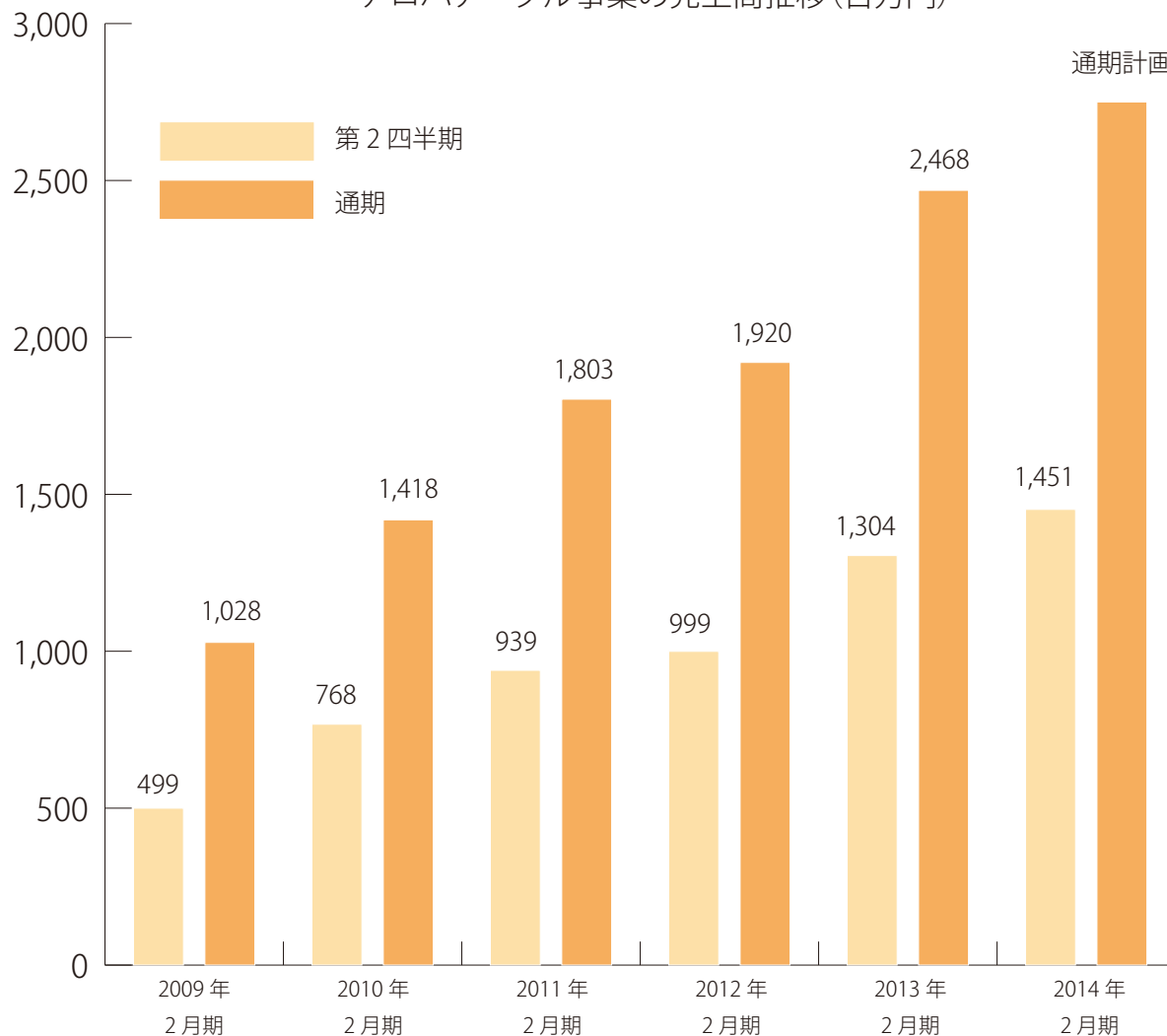
アロハテーブル事業とビアガーデン事業の成長により第2四半期累計期間の事業構造が変化。

アロハテーブル事業とビアガーデン事業の売上比率が約半分(48.2%)を占めるようになる。



アロハテーブル事業の状況 1

アロハテーブル事業の売上高推移(百万円)

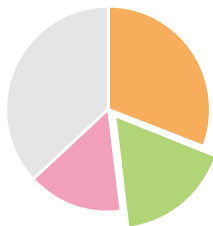


ハワイアンフードブームを牽引する「アロハテーブル」。店舗数、認知度において日本最大のハワイアンレストランチェーンとなる。当社の成長ドライバーとして積極的な店舗展開を計画。

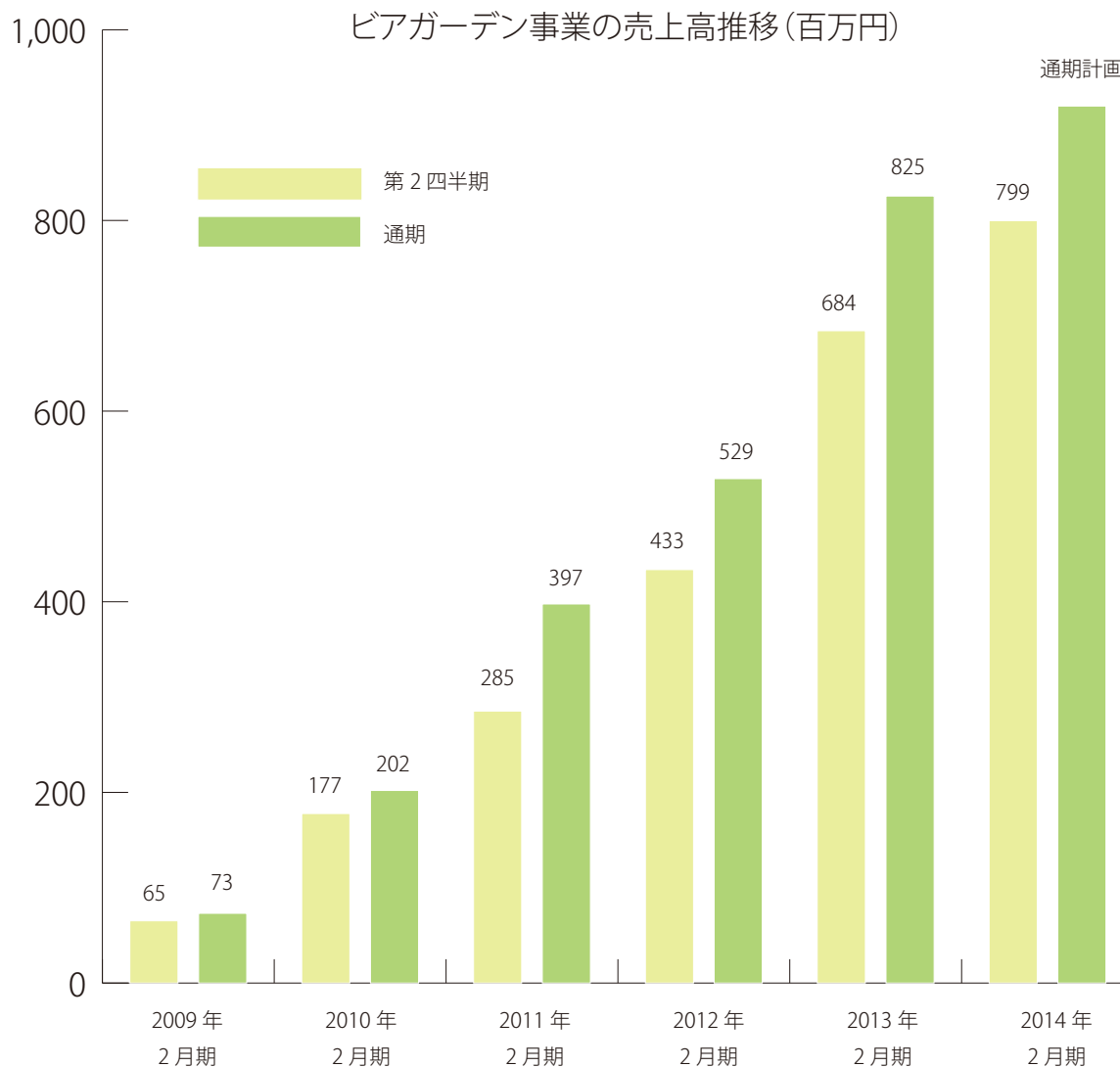
25 店舗を展開

国内：22店舗

海外：3店舗



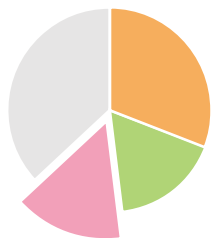
ビアガーデン事業の状況



投資金額が低く、
収益性が高い
ビアガーデン事業が好調。
今後も積極的な出店を計画。

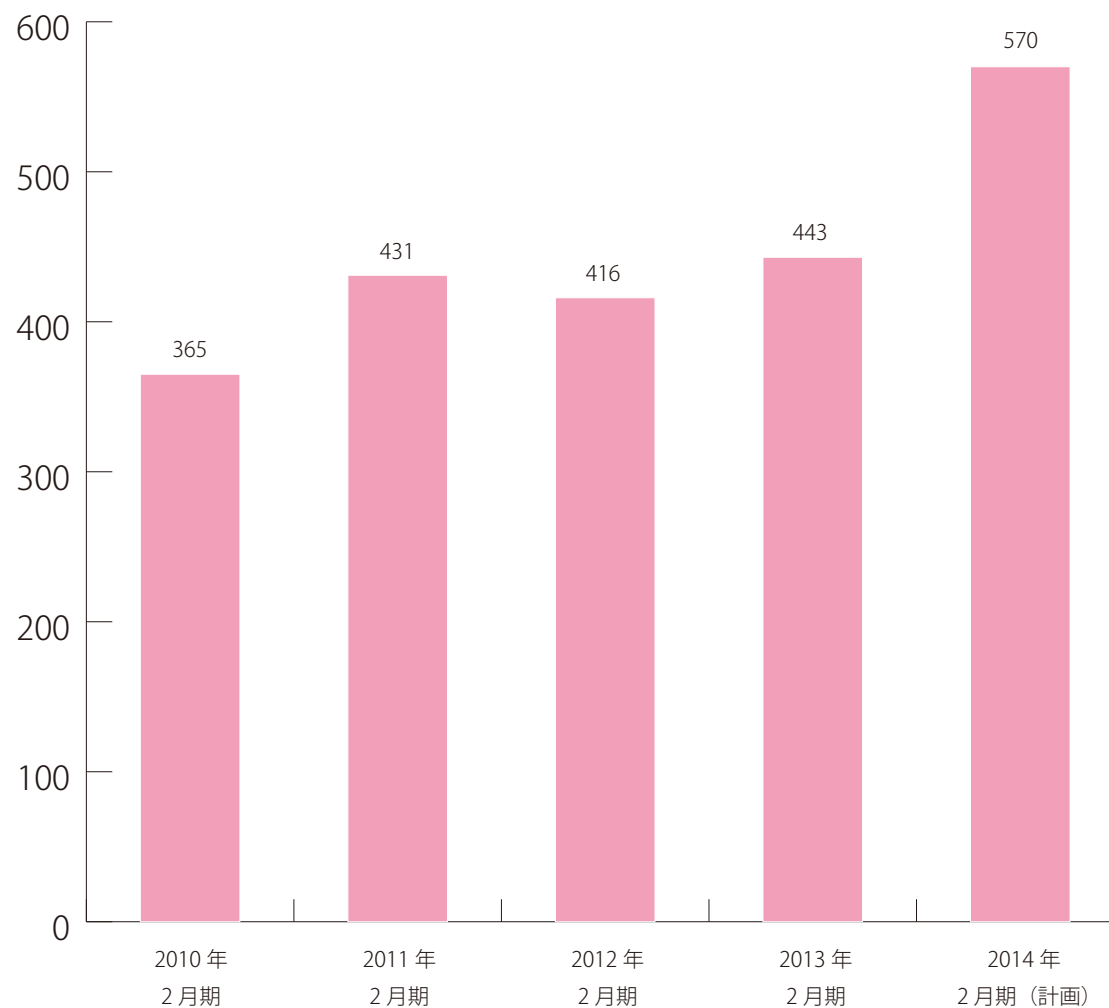
8 店舗を展開

他に常設店舗にある
オープンテラス席にて
11店舗運営しています。



ブライダル事業の状況

ブライダル事業の年間施行組数推移(組)



営業強化策の実施等により
年間施行組数は増加傾向に。

海外ブライダル
前期からスタートした
海外ブライダルの受注も好調

新店 / リニューアル情報 1

新規出店店舗

SURFSIDE KITCHEN



2014年春に開業を予定している超高層複合ビル「あべのハルカス」(大阪市)は、高さ300メートルの日本一の超高層複合ビルです。グランドオープンに先駆けて2013年夏、「あべのハルカス近鉄本店 タワー館」がオープンいたしますが、当社は2013年6月、そこに生まれる3フロア、42店舗、2,800席という日本最大級のレストラン街に「SURFSIDE KITCHEN」を出店いたしました。



新店 / リニューアル情報 2

新規出店店舗

小料理バル・ドメ

2013年8月14日、名古屋・柳橋市場の裏路地に小料理バル「ドメ」をオープンしました。食材は可能な限り東海地区近郊の地産のものを利用し、できるだけ有機にこだわった厳選食材です。素材を生かした調理をこころがけ、いろんなものをちょいちょい頼める気軽さを兼ねそろえる。酒とつまみの美味しい関係を楽しめるドメスティックでローカルな食材を中心とした小料理バルです。



新店 / リニューアル情報 3

リニューアル

GARLANDS

愛知県一宮市の婚礼施設「GARLANDS」を2013年3月28日にリニューアルオープンしました。Natural Garden Resort をコンセプトに、広大なガーデンやチャペル、新しい装いのバンケット、サニーサイドテラス、ラウンジ、ブライズルーム、プール等を整えたハウスウェディング形式のブライダル施設です。





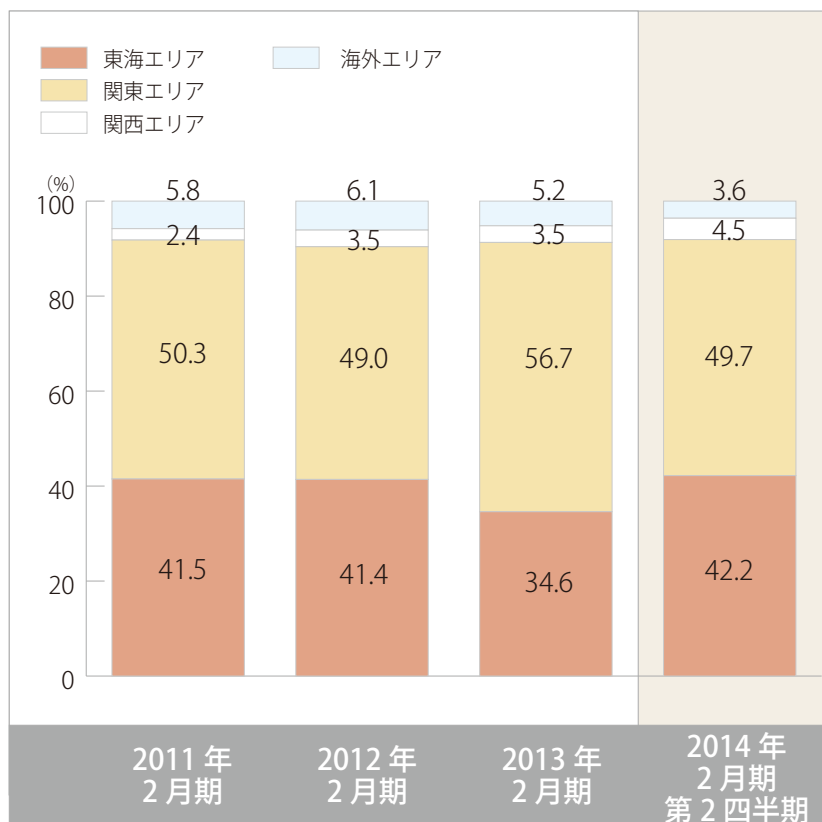
APPENDIX

Photo: 小料理バル・ドメ

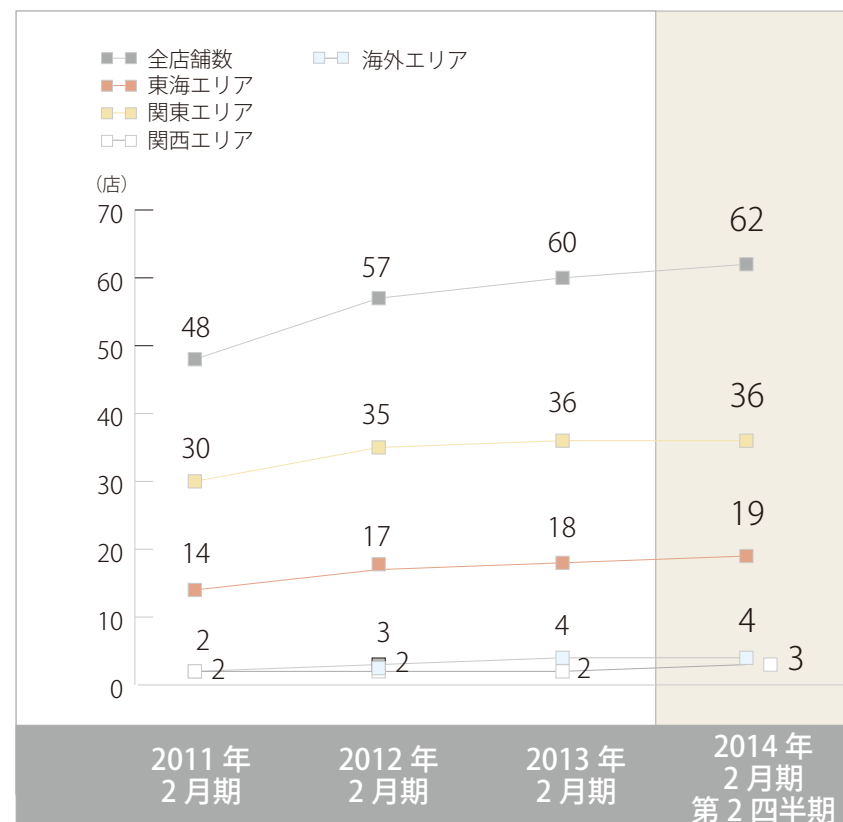
当資料は株式会社ゼットンが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

エリア別：売上高構成比 / 店舗数の推移

売上高構成比



店舗数



売上高 / 経常利益の推移

